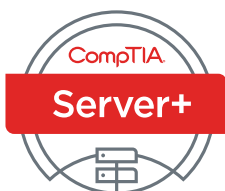


サーバーの構築・管理運用において
必須なスキルと対応能力を評価する認定資格

Server+

Prepare Your Workforce with Server+ Certification



CompTIA Server+は、サーバーに関連するハードウェア/ソフトウェアのスキルと知識を評価する認定資格です

グローバルな認知

Server+認定資格の取得は、国際的に認知された資格保有者としての信用につながります。また、基本的なサーバーの設計、構築、運用のスキルを証明することとなり、世界中の企業やITエンジニアに活用されています。

仕事に対する満足度

CompTIA認定資格を保有するITプロフェッショナルの76%が自分の仕事に満足していると回答しています。¹

キャリアの向上

CompTIA Server+認定資格の取得によって、サーバー管理者、システム管理者、ネットワーク管理、開発系システムエンジニアの分野で、より良いITキャリアを目指すことができます。

需要の高い人材

現在、企業において、ファイルやプログラム、プリンタ、重要情報などの共有のためサーバーが活用されています。その結果、常にサーバーの運用管理ができる人材の雇用が必要となり、Server+認定資格を取得している人材の需要が高くなっています。

採用時のツール

CompTIA Server+を求人票の応募条件に記載することで、適切なスキルを持ったスタッフを採用できる可能性が高まります。

高いスキルを有する社員

採用担当マネージャの91%が、専門知識/技術を確認する上でCompTIA認定資格が有効であると述べています。Server+認定資格は、サーバー設計、構築、運用のスキルを証明し、国際的に認知されたベンダーニュートラルの認定資格です。²

ロイヤリティの高い社員

認定資格を取得している社員の84%は、会社を辞めずに働き続けるため、スキルの高い従業員から長期に渡り恩恵を受けることができます。³

価値の高い社員

雇用者の82%は、認定資格を保有する社員は組織にとって有益であると認識しています。⁴



“業界の業界による 業界のための資格”

CompTIA認定資格は、試験作成委員会が中心となり、ニーズ調査・職務分析・リサーチを経て、SME（サブジェクトマターエキスパート）と呼ばれる現場関係者により開発が進められます。

CompTIA Server+ SME

■海外/一部抜粋

- HP
- IBM
- Intel
- MTTC
- Novell
- Sybex

■日本（50音順）

- 株式会社クリエイトラボ
- 富士ゼロックス株式会社
- 株式会社ラック

¹ 出典: CompTIA 2nd Annual IT Career Insights Study

² 出典: CompTIA Employer perceptions of IT Training and Certification

³ 出典: CompTIA 2nd Annual IT Career Insights Study

⁴ 出典: CompTIA IT Training and Certification: Insights and Opportunities Study

CompTIA Server+



様々なグローバル企業では、自社の社員の育成に Server+を必須/推奨資格として活用されています。

- Dell
- HP
- IBM
- Intel
- Lenovo

CompTIA Server+は、18ヶ月～24ヶ月のIT実務経験を持つ技術者を対象に開発されています。受験条件として問いませんが、CompTIA Server+認定資格試験を受験する際には、CompTIA A+を取得いただくか、またはこれに相当する実務経験を有することをお勧めします。

認定資格試験では、サーバーの構築、保守、トラブルシューティング、セキュリティ、仮想化を含むサーバーのハードウェアとソフトウェアテクノロジーを保守/運用するためのスキルと知識を評価します。CompTIA Server+を取得することで、環境問題への配慮、災害復旧や一般的なセキュリティ手順と対応の重要性の理解、専門用語やコンセプトの理解、サーバーの役割や仕様、様々に変化するIT環境での影響と対応についても理解していることを証明することができます。

CompTIA Server+認定資格試験には、サーバー設計・構築、管理・運用に必要とされる概念を理解するための**多肢選択式の問題**が出題されます。この試験では、サーバーを取り巻く外部環境、災害復旧、物理的/ソフトウェアセキュリティを強固にするための方法や手順、様々なケースでのトラブルシューティングにおけるスキルが証明されます。

主な出題範囲

CompTIA Server+では、環境問題の特定、災害復旧や物理セキュリティ、ソフトウェアセキュリティの理解と実装、コンピュータ環境におけるサーバーの役割や仕様などについての問題が出題されます。CompTIA認定資格の特徴である実務上必要なスキルを証明するというコンセプトから、トラブルシューティングに対する問題比率が高く、またほとんどの問題は、ケーススタディ形式で出題されます。

CompTIA Server+ (試験番号 : SK0-004)	
第1章 サーバー設計	12%
第2章 サーバー管理	24%
第3章 ストレージ	12%
第4章 セキュリティ	13%
第5章 ネットワーク	10%
第6章 災害復旧	9%
第7章 トラブルシューティング	20%

試験実施概要

試験番号	問題数	制限時間	合格ライン
SK0-004	100問	90分	100～900のスコア形式750以上

認定資格の詳細情報は、下記Webサイトをご覧ください:

http://www.comptia.jp/cont_certif_serverplus_sk0-004.html